日 進 北 小 だ よ り

令和８年１１月２日　１１月号　第７号
電話 048 (663) 1842　FAX 048 (663) 9884
https://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp/

児童の学校生活の様子を、随時更新し掲載しています。どうぞ、ご覧ください。

学校教育目標：　心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する
～自分一　すてきなあいさつ　日北っ子～

一人ひとりがきらめいた運動会　～学年の枠を超えて学ぶ場で～

校　長　　寺越　崇征

１０月２７日（火）、雨天のため延期となっていた運動会を無事に実施することができました。平日開催にもかかわらず、多くの保護者の皆様、地域の皆様、来賓の皆様にご来校いただき温かい声援をおくっていただきましたこと、心より御礼申し上げます。

子どもたちは、この日のために約１か月間練習を重ねてきました。当日は、その成果を存分に発揮し、一人ひとりが輝く姿を見せてくれました。今年の運動会のスローガンは、児童会が全校児童の思いを集めて作成した**「きらめけ！最高速度でパワー全開」**です。徒競走や団体競技、表現運動、係活動など、さまざまな場面で子どもたちの頑張りが見られ、それぞれのよさや個性が光った運動会となりました。延期による日程変更は、子どもたちにとっても簡単なことではなかったと思います。気持ちを切らさずに当日を迎えることができたのは、ご家庭で励ましの言葉をかけていただいたり、体調管理に気を配っていただいたりした保護者の皆様のお力添えがあったからこそです。また、当日の準備や運営においては、PTA役員の皆様、ボランティアの皆様、おやじかい！の皆様をはじめ、多くの方々にご協力をいただきました。改めて感謝申し上げます。



今年も おやじかい！の皆様ありがとうございました。

ところで、小学校の運動会には、「運動に親しむ態度の育成」や「体力の向上」だけでなく、「規律ある集団行動の体得」や「責任感・連帯感の涵養（かんよう：水がしみこむように、無理なく少しずつ養い育てること）」といった大切なねらいがあります。私は特に、後者の二つを大切にしたいと考えています。

コロナ以降、全校児童が一堂に会して活動する機会は少なくなりました。以前のように全校朝会で顔を合わせる機会は減り、学年を超えて互いの姿から学ぶ場は限られています。そのような中、運動会は１年生から６年生までが同じ目標に向かって取り組むことのできる貴重な機会です。

上級生の整然とした行動を下級生が見て学ぶ姿、下級生を気遣いながら行動する高学年の姿、仲間を応援する姿。こうした経験の積み重ねによって、規律や責任感、連帯感は育まれていきます。それは大人が言葉で教えるだけでは身に付かない、大切な学びです。


校庭整備に力を貸してくれた６年生たち。ありがとう！

運動会では、子どもたちの身体的な成長だけでなく、心の成長も感じることができました。昨年は上級生に助けてもらっていた子どもたちが、今では下級生を支える立場になっています。特に６年生は、最高学年として競技だけでなく運営面でも学校を支え、下級生たちの前で頼もしい姿を見せてくれました。

こうした成長は、日々の生活の中では見過ごしてしまいがちです。しかし、だからこそ私たち大人がその姿に気付き、「成長したね」「よく頑張ったね」と伝えてあげることが大切なのだと思います。自分の成長を実感できたとき、子どもたちはさらに自信をもち、次の挑戦へと歩みを進めることができます。


運動会当日の朝、
日進北小上空にかかった虹

「きらめけ！最高速度でパワー全開」

子どもたちは、このスローガンのもと、それぞれが自分らしく力を発揮してくれました。自分では気付いていないかもしれませんが、一人ひとりが確かにきらめき、輝いていました。校長として、この上ない喜びを感じます。

運動会は終わりましたが、子どもたちはこれからも、家庭、地域、学校できらめき続けていくことでしょう。これまで同様、子どもたちの成長を温かく見守り、励ましていただきますようお願いいたします。